

# 「効率のよい保険診療での歯周治療 & メインテナンスのあり方」

現在の歯科医療での歯周治療とは  
タイムマネジメントとコストパフォーマンスについて  
これからの歯科衛生士の役割  
患者さんから喜ばれる診療情報の提供

講師 濱田 智恵子 先生 (エイチ・エムズコレクション)  
取締役・歯科衛生士・臨床コンサルタント

日時 2008年4月27日(日) 10:30~14:30

会場 『大和会館』2階(米子市東福原 6-12-40) 電話 0859-34-6688

参加費 [保険医協会 会員・家族・職員](#) お一人 2,000円(資料・昼食代含む)  
保険医協会未入会員・家族・職員 お一人 5,000円(資料・昼食代含む)

## 講演抄録

今現在、日本の歯科医療では、予防を中心とする歯科診療へ向かっております。 予防【ケアゾーン】とは別に、やはり歯科衛生士には歯周治療【キュアゾーン】のスキルも求められています。しかし、現実には患者様が10人いれば、口腔内環境や価値観、キャラクターも十人十色です。それも含めてベストな医療サービスを提供することが望まれます。

このような現状の中、歯周治療は一般的には保険診療で行っている歯科医院が多いですが、保険点数の変更に伴い、「時間をかけることが出来なくなってしまいました」という声を多く耳にいたします。そのため、自費診療へ移行したい、と考える歯科医院が多くなりました。しかし、現実には特殊治療を伴わない歯周治療の自費診療移行は通常では容易でないのが現実です。

そこで私たちは、テクニックのスキルアップは勿論ですが、「効率よく診療を行う」という考えを中心に、診療のマネジメントが出来る歯科衛生士にならなければいけません。また、カウンセリング的なアプローチを行うことによって、より患者様とのバランスのよい距離感を保ちながら診療&メインテナンスを行うことが出来ます。

今回は、上記内容を踏まえ、コンテンツにあわせた保険診療で歯周治療やメインテナンスを効率よく行うためのスキルをご紹介します。

申込み先:鳥取県保険医協会 《FAX 0859-24-3066》

セミナー参加申込書(事前にFAXでお申込み下さい) 申込み締め切り:4月18日

お名前	該当に をして下さい	お名前	該当に をして下さい
	ドクター ・ スタッフ		ドクター ・ スタッフ
	ドクター ・ スタッフ		ドクター ・ スタッフ

ご住所  
医療機関名  
電話番号